

- 2 日本ミツバチがいる自然環境を！
- 3 ずっとハニーBee で働いていたい
- 4 ワーカーズ紹介 こうさてん

## 労協法で

# これからの時代の葬送支援

孤立を防ぐ第4の縁を協同労働で広げる

労働者協同組合  
結の会

労働者協同組合法(以下労協法)が2022年10月に施行されました。労働者が経営者であり出資者であるという、一般の働き方とは違う「協同労働」を規定する法律が、いよいよ効力を発生させました。働き手が自らの働き方を決めることができる「協同労働」の実践の様子と有効性について各地で説明会が開かれました。この間に設立された「労働者協同組合ワーカーズ葬祭&後見サポートセンター結の会」(以下結の会)を紹介します。



労働者協同組合法実践セミナー埼玉県西部エリアにて「結の会」の事業が報告された

2022.12.3 川越市



「結の会」代表理事  
中下大樹さん

### 急激な人口減少と多死社会に、人の幸せを考える

死を身近に考え生きることが生の充実につながると「結の会」代表理事の中下大樹さんは考えます。今まで孤立して苦しむ人に寄り添い支える仕事を選び、

社会福祉士、僧侶、早稲田大学講師となり、緩和ケア病棟で末期がん患者の数百名の看取りから、大学での教鞭をとりつつ僧侶、葬儀社スタッフとして生活困窮者を中心に2,000件を超える葬送支援などを行ってきました。

中下さんは20年前から、日本の人口減少に伴う社会の変化に対して警鐘を鳴らしてきました。4割近くが単身世帯となり、「家族」「地域」「会社」の3つの縁が昔のように機能しなくなった現代社会。孤立する人の増加を肌で感じる中下さんたちは、政治が何もできないのなら自分たちで行動しようと事業を立ち上げました。

### 第4の縁をつなぐ

「結の会」では現在中下さん始め、看護師、石材店の社長等、生死に関わる仕事の専門家が事業にたずさわります。働く人同士が相互扶助の精神で

つながる労働者協同組合を知ると、それは「結の会」の理念に沿うものでした。

事業では、看取りから葬儀、死後手続きの代行などオーダーメイドの葬送支援、遺言作成や成年後見のサポートなど旅立ちの準備のお手伝い、各種勉強会の開催、第4の縁をつなぐための互助会制度の案内などを行っています。死に向き合い、より良く生きるための様々なサポートを用意しています。お独りの方には「結の会」が第4の縁者にもなります。まず不安や悩みを相談することもできます。

これからの時代に必要とされる第4の縁。協同労働の力でつなげ、孤立を防ぎ、苦しむ人を少しでも少なくできるようにという「結の会」の事業が期待されます。

「結の会」では生き方から終い方まで不安や悩みに寄り添う学習会も開催しています。HPをご覧ください。

労働者協同組合  
ワーカーズ葬祭&後見サポートセンター結の会

TEL 03-6824-0723

<https://www.yuinokai-roukyou.com>

「結の会」は埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会の第2号会員です。